

# 医療の現場でも、おもちゃと遊びが活躍します



## 病児の遊びとおもちゃケア

子どもは遊びを通して成長するといわれるように、病気の子どもにとっても健全な成長・発達のために遊びは欠かせません。病気の子ども達が遊ぶことで少しでも苦痛や緊張を忘れて、毎日の療育生活を楽しく豊かなものになるようにという願いを込めて、私たちは活動しています。



## おもちゃコンサルタントの役割

遊びのボランティアは、心を育てる栄養を高める役割が期待できます。おもちゃは単なる時間つぶしの道具ではなく、コミュニケーションのツールです。そのことを、一緒に遊びながら伝える役目を持つのが「おもちゃコンサルタント」です。



## 難病の子どものためのおもちゃセット「あそびのむし」

難病の子どもと家族にこそ遊びを！勉強のむし、仕事のむしと言われるように、「あそびのむし」になって楽しんで欲しいという想いからスタートしたプロジェクト。セットは全国のこども病院、難病児のデイケア、レスパイト施設、児童発達支援施設などに届けられています。